

年頭挨拶



東日本電信電話株式会社
代表取締役社長 社長執行役員 井上 福造

明けましておめでとうございます。

平素よりNTT東日本グループの事業運営に対しまして、格別のご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

年頭にあたり、ご挨拶申し上げます。

昨年も、新型コロナウイルスの蔓延により経済や社会生活への影響が続きました。市場環境や働き方、生活スタイルが変化していく中、これに対応するべくストレージサービスの提供やサポートメニューの充実などを行ってまいりました。

特に、高速安定的な光アクセスサービスの提供に関しては、高まるお客様ニーズに確実にお応えし、昨年9月には1,300万契約を突破しました。

一方、従来から取り組んでいる人手不足をはじめとした地域の課題解決に向けては、農業分野を起点としたドローンの社会実装をめざす新会社の事業を開始したほか、ローカル5Gに代表される新技術を活用したユースケースの創出、大学との連携による地域のデジタル人材育成への貢献など、デジタル化・オンライン化の取り組みを着実に進めてまいりました。

本年も引き続き、NTTグループにおける地域のフロント企業として、自社アセットの積極的な活用、ビジネスパートナーとの連携等を通じ、通信分野のみならず非通信分野事業へも事業領域を拡大していくことで、多様化する地域社会の課題解決に寄与してまいります。

また、SDGs達成に向けても継続して取り組み、特に環境負荷の低減に向けては、ネットワーク電源設備、空調設備の高効率装置への更改などの省エネ、消費電力のグリーン化や一般車両のEV化等により、自社のCO2排出量削減を推進していきます。

これらを通じて、持続的な発展が可能な地域循環型社会の実現へ貢献してまいります。

また、情報通信事業者としての「つなぐ使命」を遂行するべく、安定的な通信インフラの提供に努めてまいります。

末筆ながら、本年が皆様にとって、より良い飛躍の年になることを祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。